

# 最近の雇用情勢について

(令和元年10月)

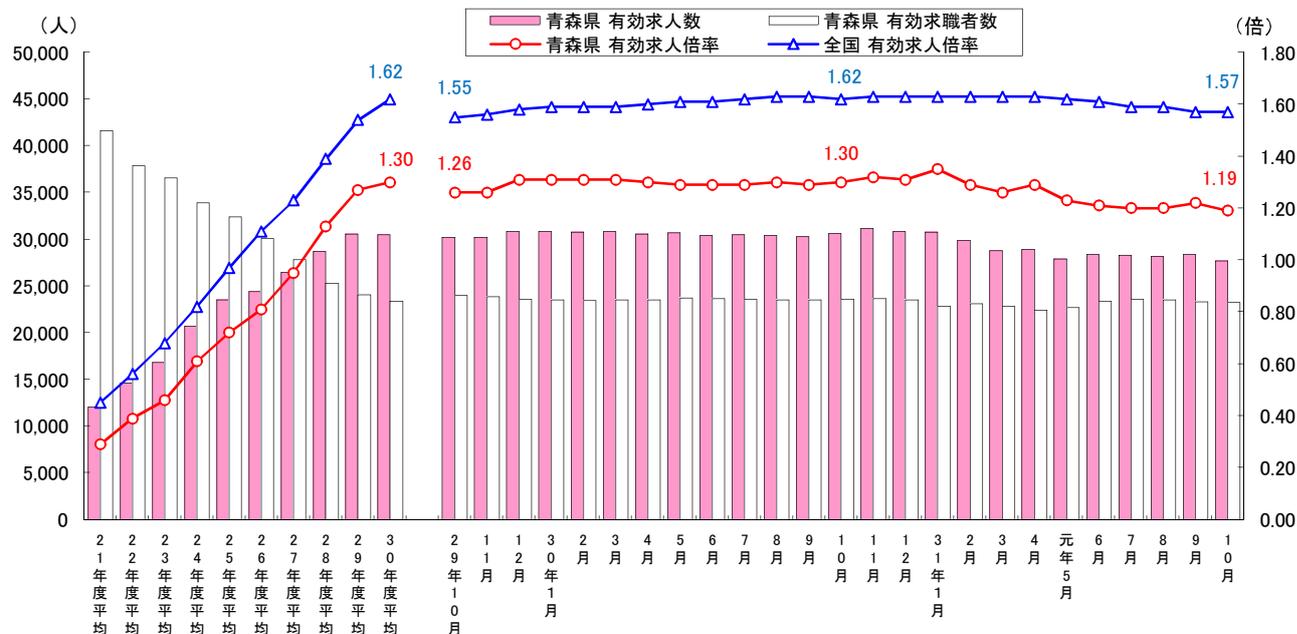
青森労働局

## I 受理地別求人倍率の推移(季節調整値)・・・年度平均は原数値

10月の一般職業紹介状況を見ると、有効求人数(季節調整値)は前月に比べ2.3%減少し27,709人、有効求職者数(同)は0.4%減少の23,224人で、有効求人倍率(同)は1.19倍となり、前月を0.03ポイント下回った。

就業地別の有効求人倍率(季節調整値)は1.31倍と前月より0.03ポイント下回り、受理地別の倍率を0.12ポイント上回った。

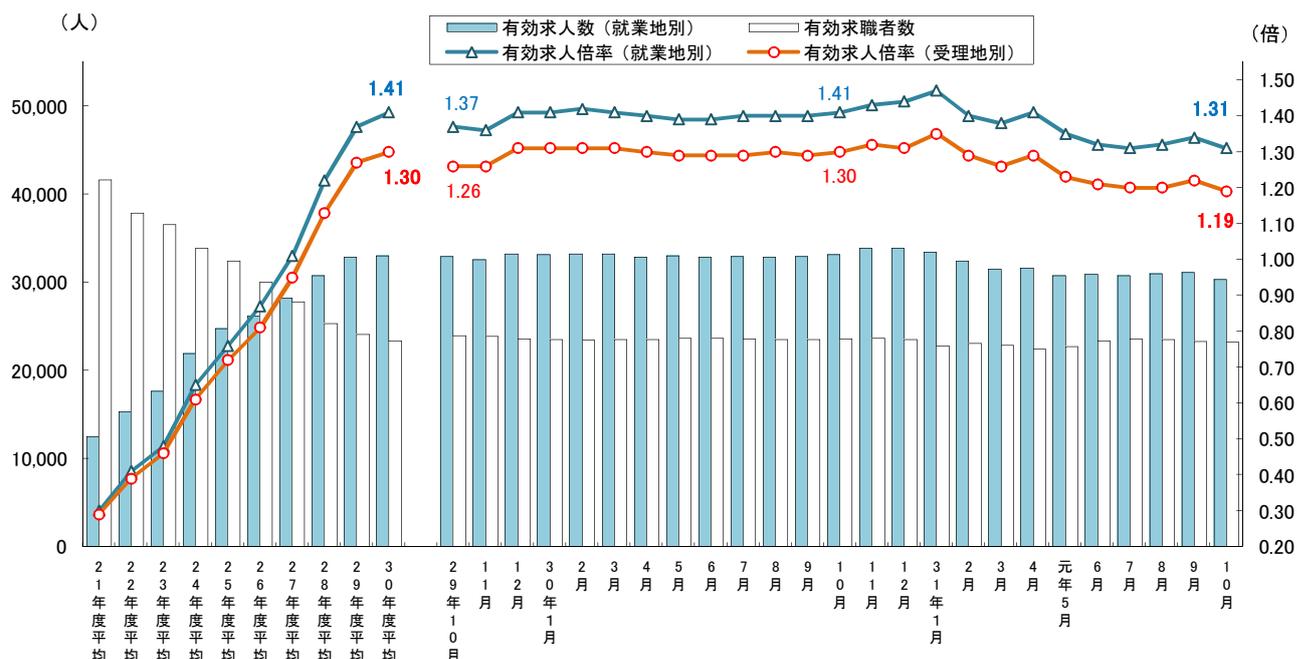
受理地別有効求人倍率の推移 (全数・季節調整値)



※ 県内のハローワークで受理した求人数から求人倍率を算定。

## 【参考指標】

就業地別有効求人倍率の推移 (全数・季節調整値)



全国のハローワークで受理した求人、就業地が青森県内となっている求人数から求人倍率を算定。  
 季節求人については、受理したハローワーク管内を就業地としてみなしている。  
 就業地として複数の市町村が挙げられている場合は、求人数を該当の市町村に割り当てることにより集計。

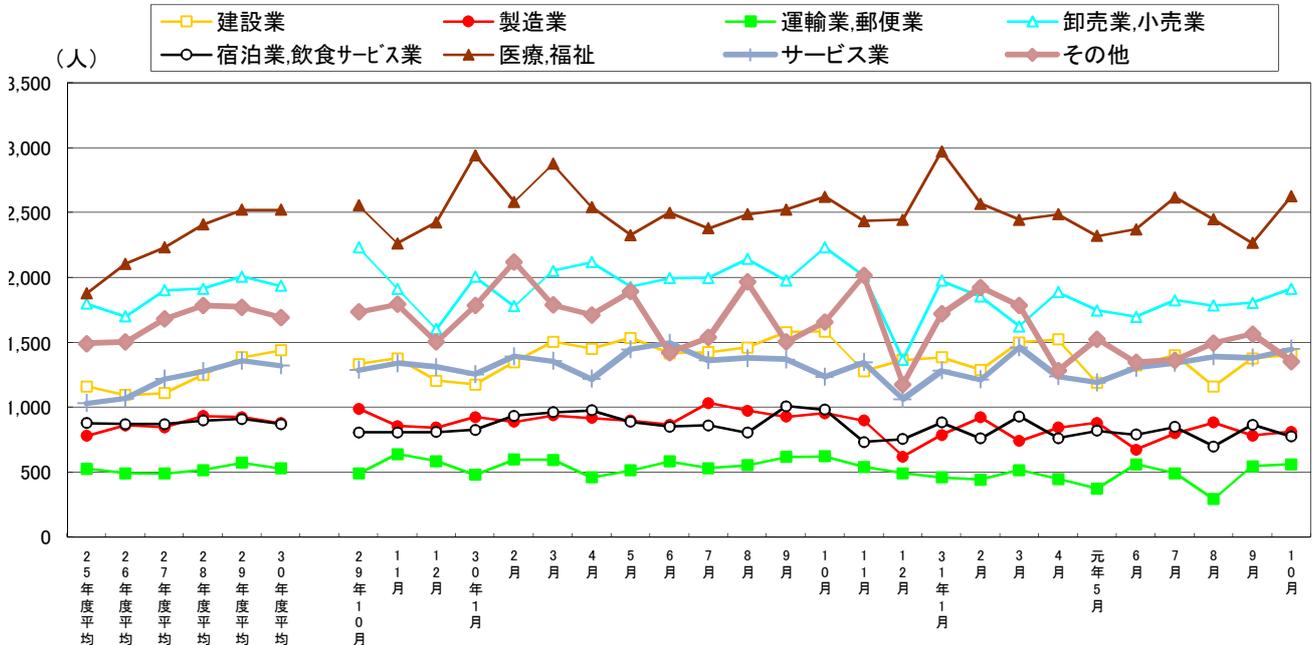
(注) 季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12ARIMA)による。なお、平成30年12月以前の数値は新季節指数により改訂されている。

## II 新規求人の状況(学卒を除きパートタイムを含む)

10月の新規求人数(原数値)は前年同月比8.3%(993人)減少の10,906人。

主な産業別で前年同月と比較すると医療、福祉、サービス業等で増加し、建設業、製造業、運輸業、郵便業、卸売業、郵便業、卸売業、小売業、宿泊業、飲食サービス業等で減少した。

製造業では、木材・木製品製造業(家具を除く)家具・装備品製造業、印刷・同関連業、鉄鋼業、非鉄金属製造業、はん用・生産用機械器具製造業、電気機械器具製造業で増加し、食料品製造業、飲料・たばこ・飼料製造業、繊維工業、パルプ・紙・紙加工品製造業、窯業・土石製造業、金属製品製造業、業務用機械器具製造業、電子部品・デバイス・電子回路製造業、情報通信機械器具製造業、輸送用機械器具製造業等で減少した。



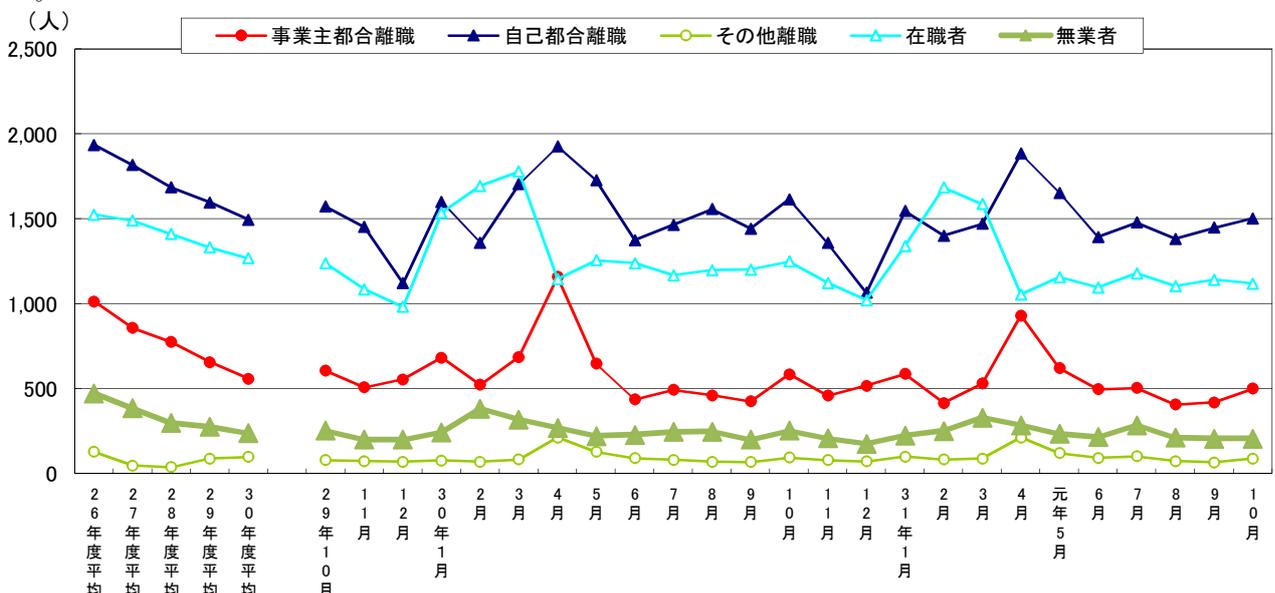
平成26年4月内容分より、平成25年10月改定の「新産業分類」での集計となっています。  
 『その他』には、「農,林,漁業」「鉱業」「電気・ガス・熱供給・水道業」「情報通信業」「金融業,保険業」「不動産,物品賃貸業」「学術研究,専門・技術サービス業」「生活関連サービス業,娯楽業」「教育,学習支援業」「複合サービス事業」「公務・その他」を含みます。

## III 新規求職の状況(パートを除く常用)

10月の新規求職者数(原数値)は、前年同月比9.9%(377人)減少の3,419人。

求職者を態様別に前年同月と比較すると、在職者は10.3%(129人)減少、無業者は18.3%(46人)減少、離職者は8.8%(202人)減少となった。

離職理由別では、事業主都合は前年同月比14.4%(84人)減少、自己都合は同7.0%(113人)の減少となった。



#### IV 安定所別求人倍率の状況(学卒を除きパートタイムを含む全数・・・原数値)

10月の局計の有効求人倍率(原数値)は1.35倍となり、前年同月より0.12ポイント低下した。各安定所別の有効求人倍率は次のとおり。



R1.10	局計	青森	八戸	弘前	むつ	野辺地	五所川原	三沢	十和田	黒石
有効求職者数	21,457	5,532	5,055	3,944	991	712	1,924	1,226	1,035	1,038
有効求人数	29,009	7,324	7,957	5,548	1,238	1,240	1,753	1,259	1,600	1,090

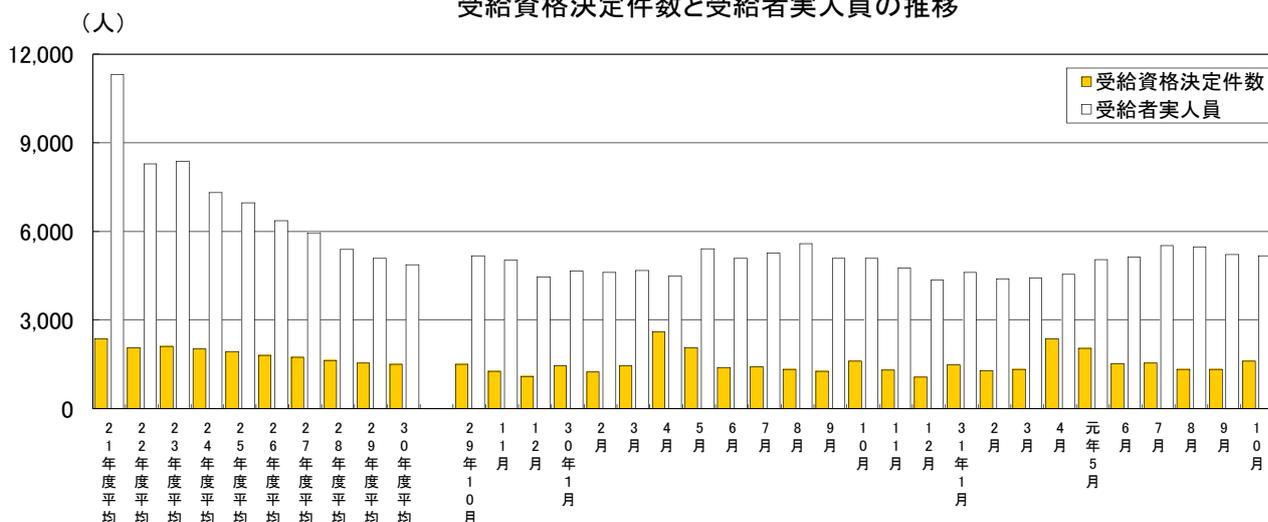
(単位:人)

#### V 雇用保険の状況

10月の受給者実人員(基本手当基本分)は、前年同月比1.7%(86人)増加、前月比では1.0%(51人)減少の5,172人となった。また、受給資格決定件数は、前年同月比0.1%(1件)減少、前月よりも20.5%(275件)増加し1,604件となった。

資格喪失者(高齢者、短期特例被保険者を除く)のうち事業主都合による者は、前年同月比14.7%(40人)減少、前月比28.7%(52人)増加し233人となった。

受給資格決定件数と受給者実人員の推移



事業主都合による資格喪失件数の産業別推移

